

環境学習都市宣言のまち ～第3次環境基本計画5つのテーマから～

第3次環境基本計画のテーマに沿った
 さまざまな環境活動を紹介するシリーズです

Act Locally

環境政策課 ☎(584)4691 FAX(584)4818

環境学習を通して共に学び・考え・行動し、豊かな地球環境を守り、未来へつなぐ

自然と共生するまち

人間の行動が引き起こした
 外来生物の現実を理解して改善へ



人が持ち込んだ外来生物が野生化 生態系のバランスを脅かす



外来害獣対策のハコ罠貸出数・捕獲数(4月～9月17日)

学区	ハコ罠 貸出数	アライ グマ 捕獲数	その他 外来害獣 捕獲数
守山	5	1	0
吉身	10	0	0
小津	6	2	0
玉津	8	4	0
河西	8	1	0
速野	17	18	0
中洲	9	2	3
合計	63	28	3

アライグマ捕獲数は群を抜いて多く、野生化
 したアライグマがいかに多いか分かります。

初めてアライグマの被害の話
 を聞いたのは10年以上前です。それ
 から4～5年で爆発的に個体数
 が増えて、農作物の被害も増えてしま
 いました。

ハコ罠で昨年から10匹ほど捕獲
 しましたが、今も庭や畑の近くにた
 くさんの足跡があります。

丹精こめて育てた作物の収穫間
 際に根こそぎやられてしまい、栽培
 する人が激減した野菜もあります。

特定外来生物に指定されている
 アライグマの被害情報は、農家だけ
 でなく市街地でも多く寄せられます。
 在来のタヌキやキツネなどと同じ
 く雑食性なので、農作物の被害だけ
 でなく生態系への影響も懸念され
 ています。

市では、管理や使用に必要な資
 格を取得して、市民に捕獲用のハコ
 罠を貸し出しています。



⑤捕獲したアライグマ
 ⑥津田さん宅の裏地で見つけた足跡



④守山市 環境政策課 村井 柊斗さん
 ⑥捕獲経験者の津田 康弘さん

もちろん、害獣と呼ばれる
 のはアライグマだけではありません。
 タヌキやキツネも畑で悪さを
 することがあります。酷暑を
 過ぎて、恵みの秋には、
 また被害が増えるでしょう。

正直、心が痛むこともあり
 ましたが、天敵が少なく、
 どれだけの掛け算で増
 えるか分からない外来の
 害獣を捕獲・駆除するこ
 とは、人間の都合である
 と同時に、古来の自然と
 共生し生態系を保全する
 ことにもなると考えてい
 ます。

環境学習 イベント情報

地球市民の森でトンボを探せ

時 10月13日(日)午前10時～正午
 所 びわこ地球市民の森 森づくりセンター
 内 トンボを捕ってトンボの不思議を観察します。
 講 牛島 釈広さん(株式会社ラーゴ)
 対 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴要)
 定 20人
 持 筆記用具
 申 10月11日(金)までに右記申込
 フォームまたは、電話で上記へ
 申し込み。



申込フォーム

もりやまエコフェスタ 2024

楽しく環境を学べるプログラムを用意して
 います。詳しくは、次号をご覧ください。

時 11月4日(月・休)午前9時30分～午後3時
 所 もりやまエコパーク 環境センター、交流拠点施設

フリーマーケット 出店者募集

申 10月15日(火)までに右記申
 込フォームから申し込み。



申込フォーム

フリーマーケットに関する問い合わせ
 ごみ減量推進課 ☎・☎(584)4692